

特別授業「木造設計」 伝統木構法を生かした家づくり

最高裁判所の設計コンペ等で著名な岡田新一設計事務所に長年在籍され、数々のプロジェクトを担当されたあと、鎌倉に事務所を開設し、近年、伝統木造の設計に意欲的に取り組んでおられる梅澤典雄氏をお迎えして特別授業を行います。

ふつうの家として、伝統木構法を生かした家づくりを、優秀な大工棟梁と組みながら積極的に進めておられる梅澤さんから、長年の設計経験を踏まえた様々な話が聞ける、またとない機会ですので、修了生にもぜひ受講をお奨めします。ふるってご参加下さい。

期 日：2012年6月30日(土) 9:00～17:00

講 師：梅澤 典雄 氏（梅沢典雄設計事務所代表、NPO 伝統木構造の会・理事）

【授業内容予定】

中堅の大工さんに教えられるようなことはなく、こちらが教わりたいくらいですが、設計論、木造住宅設計、素材と造形演習などであれば可能と考え、以下のような構成で考えています。

長時間の授業ですので、事例紹介や質疑応答、演習などを入れながら、皆さんに有益な機会となるよう努力したいと思います。

おおよその予定

1 時間目「ふつうの家」

私の設計者としての経歴の中で、なぜ今伝統木構法なのか。ふつうの家をつくることの意味を考える。

2 時間目「本当のエコ住宅とは何か」

私たちの社会が目指すべきエコロジーの本質を考える。

3 時間目「木造住宅設計論」

過去の名作住宅から、住宅のあり方、設計の理念、伝統木構造住宅の設計理念について考える。

設計演習 1「立体構成実習」

素材の性質を読み、造形を組み立てる発想の訓練を行う。

設計演習 2「小建物の設計演習」

伝統木構法を用いた小集会場の設計を行う。

【梅澤典雄氏プロフィール】

略歴：1952年鎌倉市生まれ、1976年東京藝術大学・美術学部建築科卒業、1978年同大学院修士課程修了、1978年(株)岡田新一設計事務所入社（在籍27年）、2005年梅沢典雄設計事務所開設。

活動：一級建築士、NPO 伝統木構造の会理事。鎌倉のまちづくり委員としても活動中。最近、市民向けの「伝統木構造の家を建てよう」というパンフを作成し、普及活動中。



自邸アトリエ



銀の鈴ギャラリー&サロン(改修)



落とし板壁の家(いずれも鎌倉)



八郷の「木の家」(茨城)